

2023年3月期 通期決算説明資料

2023年5月12日
株式会社セゾン情報システムズ
(東証スタンダード市場：9640)

Agenda

1. 2023年3月期通期 決算ハイライト
2. Topics
3. 今後の方針について
4. 2024年3月期 通期業績見込み

Appendix

2023年3月期通期 決算ハイライト

決算概要

連結（単位：百万円）	2023年3月期 通期			前年同期比較	
	実績	修正予想 2023/1/27	当初予想 2022/5/12	実績	増減率
売上高	23,952	23,500	22,700	23,218	+ 3.2%
営業利益	2,183	1,900	1,600	2,916	▲25.1%
経常利益	2,223	1,900	1,600	2,943	▲24.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,440	1,300	1,300	2,051	▲29.8%

概況

- 売上高は、H U L F T事業及びデータプラットフォーム事業が拡大したこと等により、増収となりました。
- 営業利益及び経常利益は、事業構造の変革に伴う将来に向けた費用投下やDX案件需要増に対応するための体制強化等により、減益となりました。
- 当期純利益は、営業利益及び経常利益の減益に加えて、基幹システム導入計画の見直しにより特別損失が発生したため、減益となりました。

セグメント別売上高・営業利益

(2023年3月期 通期)

連結（単位：百万円）	売上高		営業利益	
	実績	前年 同期比	実績	前年 同期比
HULFT事業	9,314	+ 6.1%	3,613	+ 11.3%
データプラットフォーム事業	2,115	+ 8.3%	▲ 691	— ※1
流通ITサービス事業	3,086	+ 0.9%	29	▲80.1%
フィナンシャルITサービス事業	9,482	▲ 0.1%	802	▲ 45.8%
その他調整額※2	▲ 45	— ※3	▲ 1,569	— ※4
合計	23,952	+ 3.2%	2,183	▲ 25.1%

※1.前年同期は▲221百万円

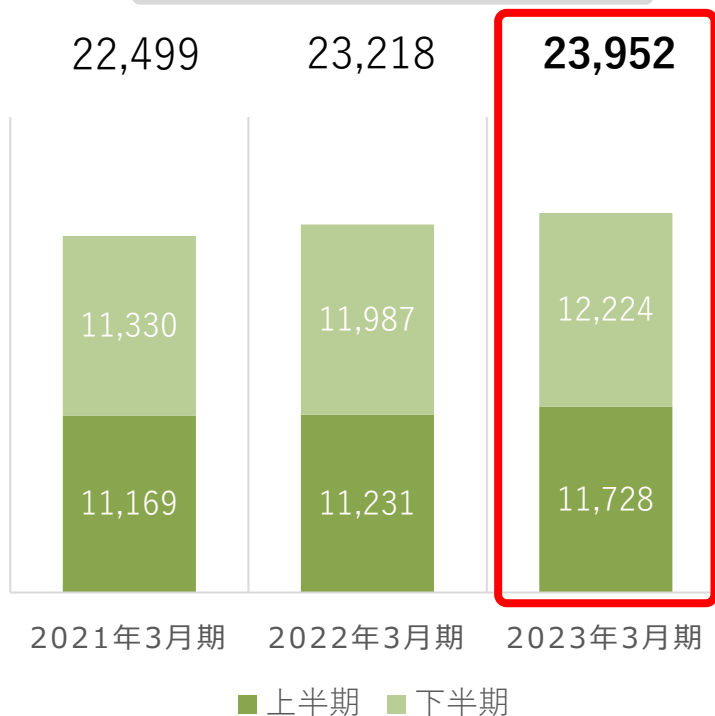
※2.セグメント間取引やセグメントに配分していない営業費用等

※3.前年同期は▲59百万円

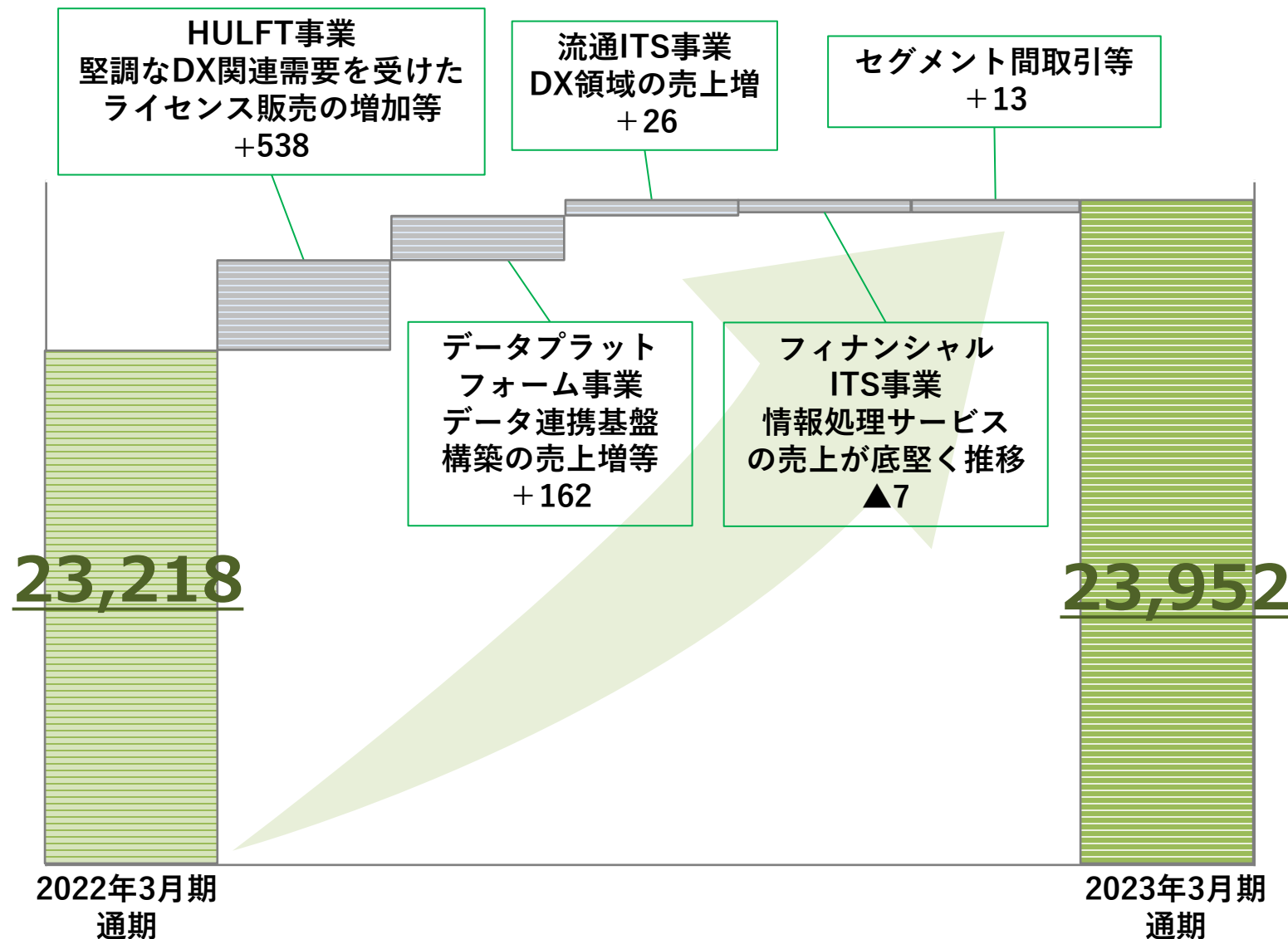
※4.前年同期は▲1,734百万円

連結売上高

連結売上高推移

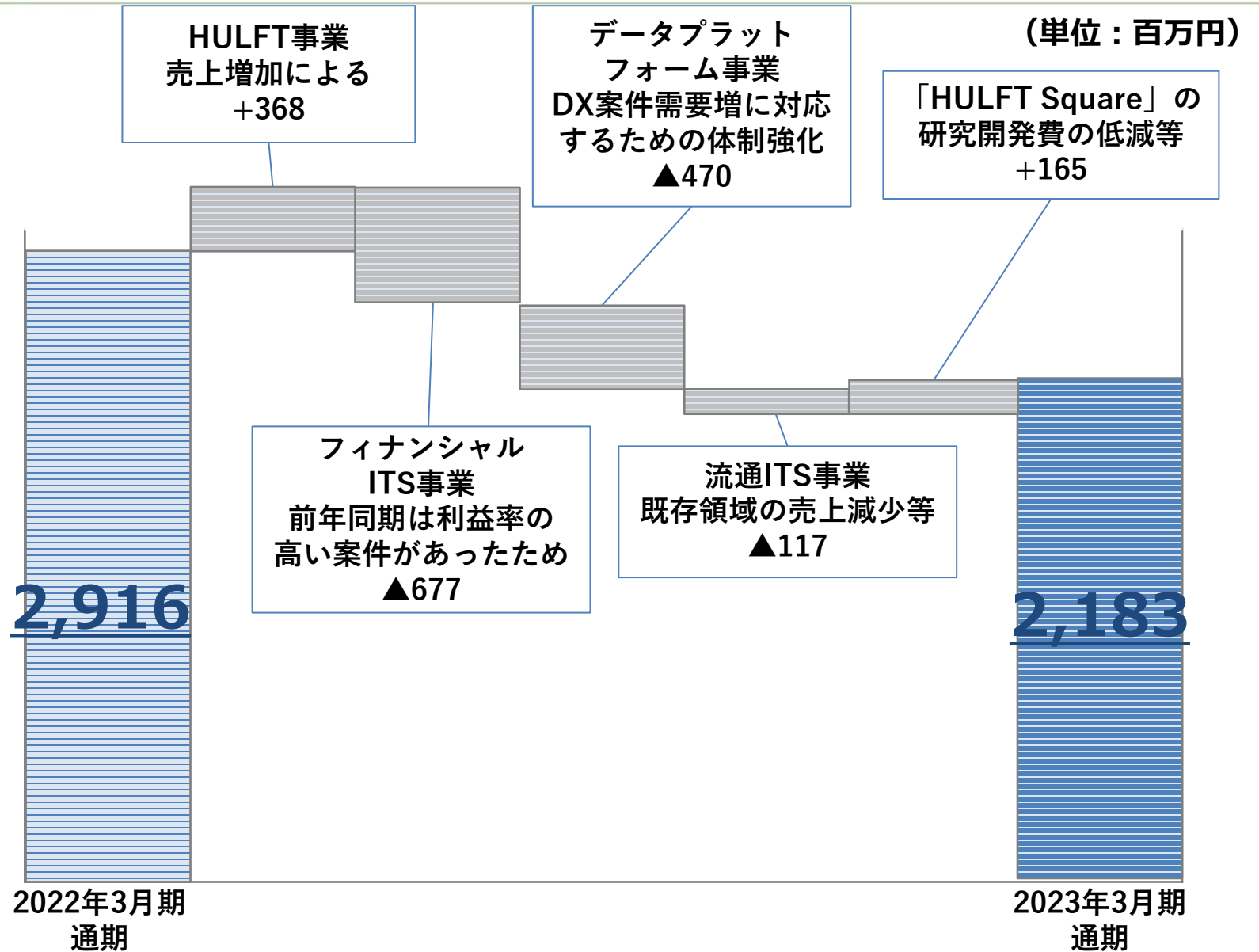
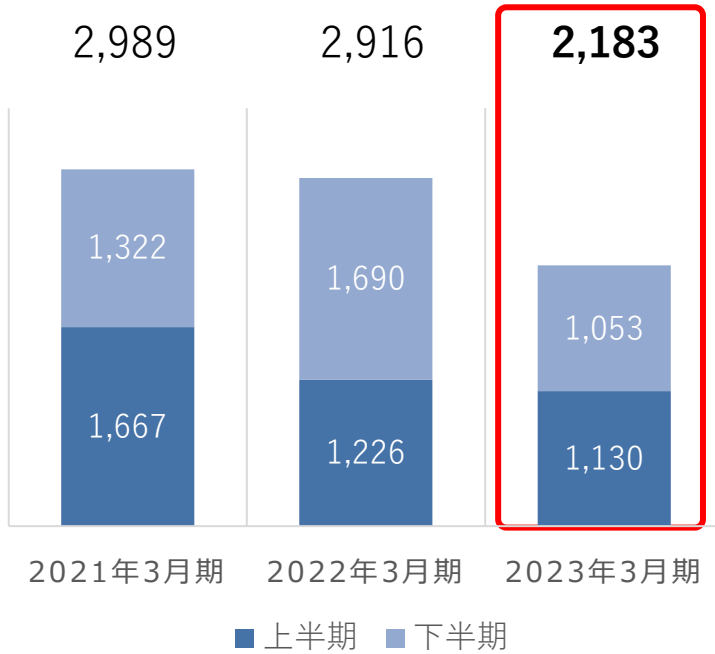


(単位：百万円)



連結営業利益

連結営業利益推移



連結貸借対照表

連結（単位：百万円）		2023年3月期	前年同期比較		
			実績	増減額	増減率
	流動資産	17,439	16,365	+ 1,073	+ 6.6%
	固定資産	3,860	4,468	▲ 608	▲ 13.6%
	資産合計	21,299	20,833	+ 465	+ 2.2%
	流動負債	6,219	5,755	+ 464	+ 8.1%
	固定負債	336	330	+ 6	+ 1.9%
	負債合計	6,556	6,085	+ 470	+ 7.7%
	純資産合計	14,742	14,748	▲ 5	+ 0.0%
	負債・純資産合計	21,299	20,833	+ 465	+ 2.2%
	自己資本比率	69.2%	70.8%	▲ 1.6P	

主な 増減要因

- ・ 契約資産、現金及び預金の増加等により流動資産は増加
- ・ 償却、基幹システム導入計画の見直しに伴う減損等により固定資産は減少
- ・ 前受金の増加等により流動負債は増加
- ・ 純資産は当期純利益の計上等により増加した一方、配当財源への割当て等により減少

重視する経営指標

経営指標・目標値

2023年3月期

ROE20%
(自己資本利益率)



9.8%

TSR
(株主総利回り)

※2018年3月期水準を100としています
※目標値は同業他社平均値



125.9%

DOE10%
(自己資本配当率)



9.9%

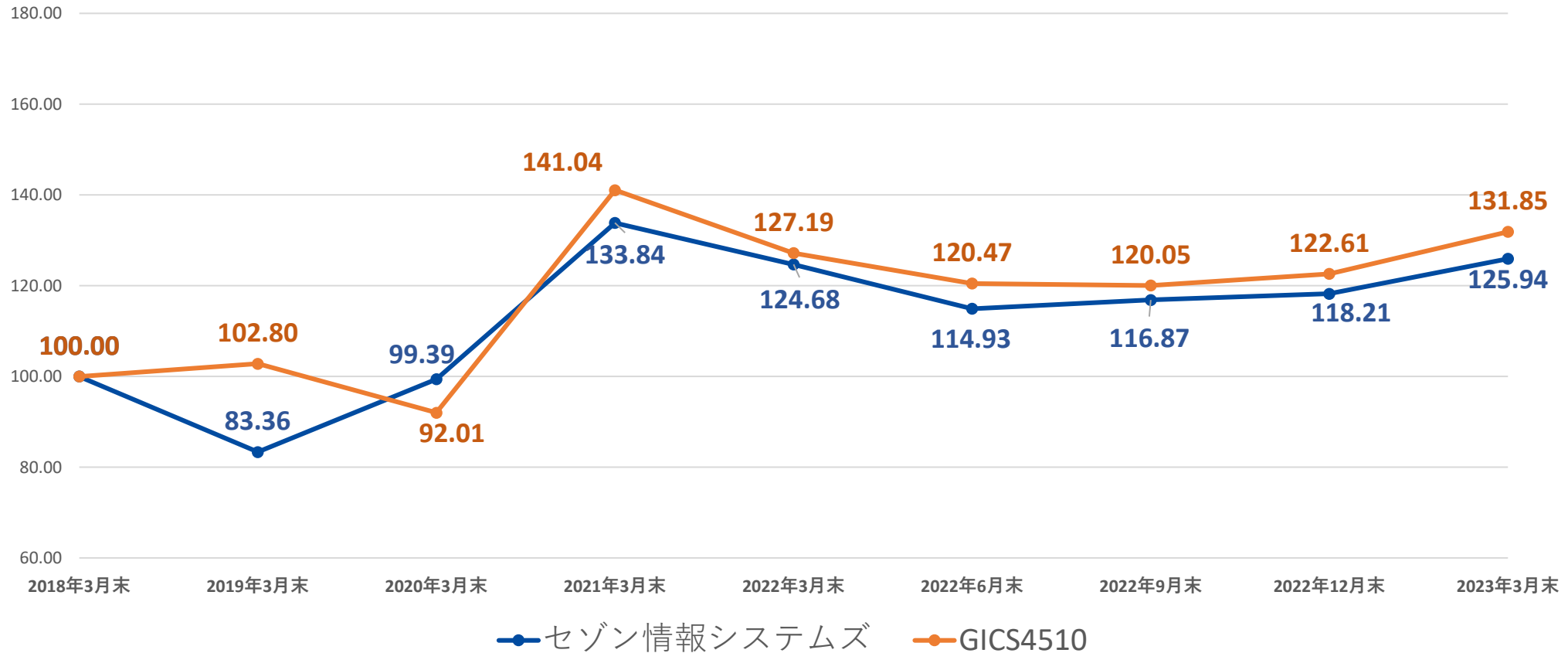
自己資本比率50-75%



69.2%

TSR(Total Shareholders Return)ベンチマーク

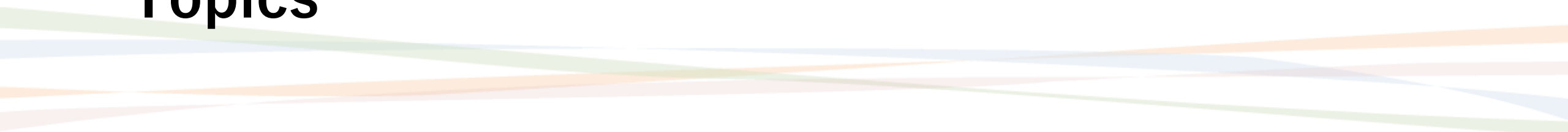
TSR比較グラフ（単位：％）



- ・ 評価期間：2018年3月期末を基準（100％）として評価
- ・ 比較対象：GICS（世界産業分類基準）産業グループ「4510：ソフトウェア・サービス」約300社

※なお、当社取締役の報酬体系にもTSRを採用しています。

Topics

The word "Topics" is written in a large, bold, black sans-serif font. Below the text, there are several overlapping, wavy lines in light green, light blue, light orange, and light pink, creating a decorative horizontal band across the middle of the slide.

日本発iPaaS「HULFT Square」リリース！

- ✓ 予定通り国内向けリリースを実施
- ✓ 開発・運用体制を適正化、グローバル展開・SaaS連携拡大の開発継続

◆国内向けリリース実施

2023年
2月9日(木)

HULFT SQUARE

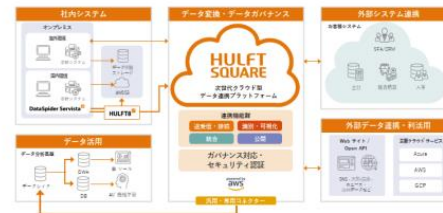
PRESS RELEASE
報道関係各位
2023年2月8日

SAISON
INFORMATION
SYSTEMS

セゾン情報システムズ、 次世代クラウド型データ連携プラットフォーム 『HULFT Square』をリリース ～DXを「スモールスタート」、「IT担当負担軽減」で実現可能な iPaaS～

株式会社セゾン情報システムズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：栗山 誠、以下「セゾン情報システムズ」）は、一昨年に開発を表明した、グローバル対応する iPaaS『HULFT Square（ハルフトスクエア）』を、2023年2月9日（木）より、国内向けにリリースすることを発表しました。その後、2023年度下期に欧米において提供予定です。

HULFT Square は、iPaaS（Integration Platform as a Service）で、データ活用のための自由で安全なプラットフォームサービスです。高度なセキュリティのもと、クラウド同士・オンプレクラウド間などのデータの連携を容易にし、データ活用のリスクと手間を削減することで、お客様の DX 推進を力強くサポートします。



■HULFT Square 6 つの特長

1. スモールスタート：部門内 SaaS 連携からスタートし、大きくデータ連携基盤として利用可能です。絞り込んだ機能で導入し、状況に合わせて拡張可能な導入しやすい価格から始めるサブスクリプションサービスです。

エンドースいただいたパートナー各社様（50音順）



■株式会社アシスト

執行役員
DX 推進技術本部 DX 推進技術本部長
田畑 哲也 様
株式会社アシストは、この度の「HULFT Square」のリリースを心より歓迎いたします。DX を背景としたデジタル活用やデータドリブン推進、その推進基盤としてのクラウド活用により、データの連携や流通を最適化していくことの重要性がますます高まっています。HULFT や DataSpider Servista などオンプレミスの製品だけでなく、フルマネージドなデータ連携サービス「HULFT Square」により、お客様のデータ連携課題をより幅広く解決できるものと確信しております。

■アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社 執行役員 エンタープライズ事業統括本部 金融事業 / ストラテジックアカウント / 西日本事業本部 統括本部長

鶴田 規久 様
「アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社は、株式会社セゾン情報システムズの次世代クラウド型データ連携プラットフォーム『HULFT Square』の国内向け提供開始を歓迎します。『HULFT Square』は AWS 上で提供されることで、Amazon EKS をはじめとした AWS のマネージドサービスやセキュリティサービスを活用して、スケールブルで柔軟性があり、回復力のあるセキュアな環境を構築することが可能になります。今後、国内およびグローバルで『HULFT Square』を利用するお客様の DX 推進およびビジネスの更なる成長に貢献できるものと確信しています。」

■SCSK株式会社

執行役員 常務 プラットフォーム事業グループ長
小峰 正樹 様
株式会社セゾン情報システムズの「HULFT Square」リリース発表を歓迎いたします。SCSK 株式会社は、「DataSpider」、「HULFT」を多くのお客様に導入しており、特に SAP とのデータ連携においては多くの実績とノウハウを有しております。拡大するクラウド市場において、「HULFT Square」は、データ連携を柔軟かつ高度なセキュリティで実現し、企業のデータ活用を推進するものと確信しております。今後もセゾン情報システムズ様と共に、当社がフルラインアップで提供する IT サービスと組み合わせ、お客様のデータ活用のニーズに応えて参ります。

人的資本への投資

- ✓ 企業価値向上に向けて、サステナビリティ方針を策定
- ✓ 当社における重要テーマは「人的資本への投資」
- ✓ 時間・場所・人に依存しない働き方へ

◆人的資本への投資

- 始業/終業時間やコアタイムを想定しない
「スーパーフレックス制度」や「リモート勤務」の活用
 - ・ 1人あたりの平均リモート勤務日数 2.8日/週
 - ・ 在宅可能な業務比率 88.8%
- 働く場所にとらわれない「遠隔地勤務制度」の導入
- 社員同士のつながりを重視した
「カムバック制度」「リファラル制度」の導入
- エンジニアを中心に新たに77名を内定/採用
- 全社員の賞与 対前年比20%UP

▼若手を中心に選抜
HULFT Squareを活用した新規ビジネス企画



◀2023年4月
新入社員
入社式

データプラットフォーム事業拡大

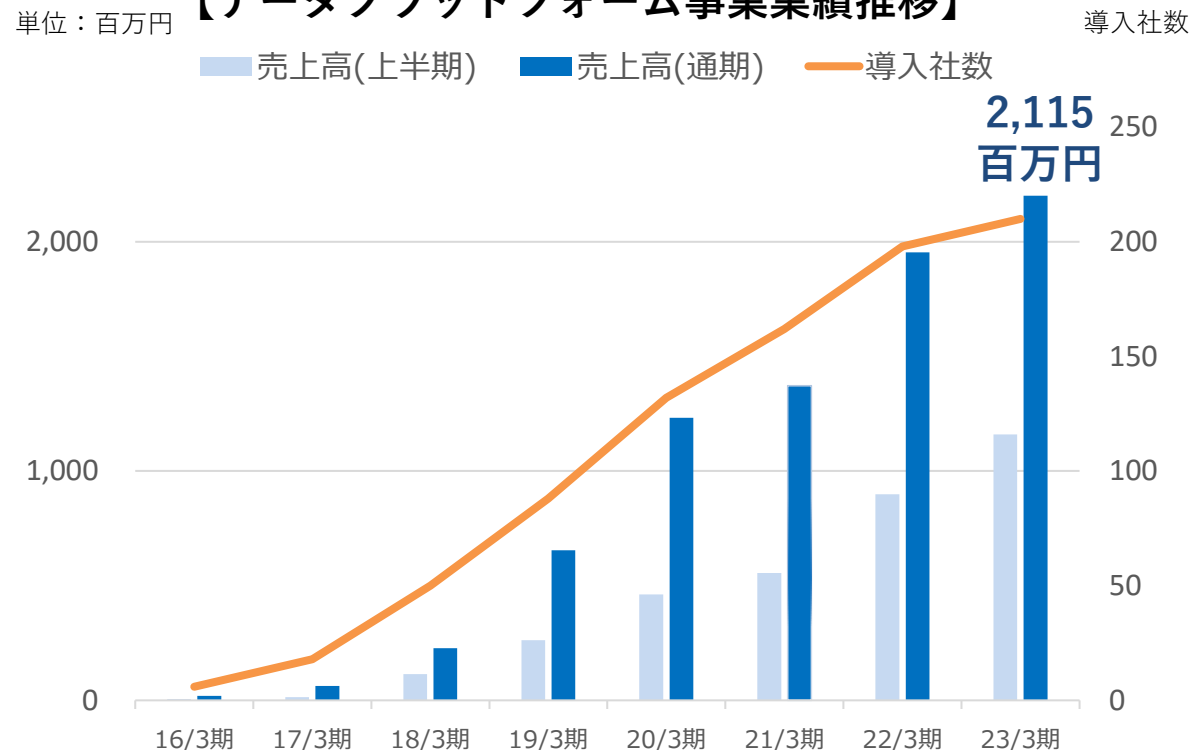
- ✓ データプラットフォーム事業のビジネス規模は2,000百万円超まで成長
- ✓ データ連携・活用の上流をコンサルする「コンセプトデザインサービス」提供開始

◆ビジネス規模拡大

売上高 2,115百万円（前年同期比 +8.3%）

累計導入社数 220社（前期末比 +21社）

【データプラットフォーム事業業績推移】



◆リンケージサービスの拡大

「コンセプトデザインサービス」の提供開始

データマネジメントのあるべき姿を

お客様と一緒にデザインするサービス

お客様のDX実現に貢献



◆HULFT、ファイル転送ツール分野において19年連続国内市場シェア 1 位を獲得 ～株式会社富士キメラ総研「ソフトウェアビジネス新市場 2022年版」～

本レポートは、企業向けに利用されているソフトウェアにおいて、パッケージおよびクラウド (SaaS/PaaS) の二つの提供形態別に市場動向、市場占有率などの定量データおよび市場動向や主要参入ベンダー動向を客観的かつ多角的に調査分析することを目的としています。

(調査期間：2022年4月から2022年7月)

◆DataSpider、アイティクラウド株式会社が運営する 「ITreview」における表彰「ITreview Grid Award 2023 Winter」において、 「データ連携」カテゴリにおける「Leader」に選出

「ITreview Grid Award」とは、ITreviewで投稿されたレビューをもとに四半期に一度ユーザーに支持された製品を表彰する場です。認知度と満足度が共に高い評価を得ている製品が「Leader」として表彰されます。

◆HULFT、米「Manufacturing Technology & Insights」誌の スマートファクトリー・ソリューション・プロバイダー トップ 10 に選出

Manufacturing Technology Insights 誌の 12 月号において、
HULFTが 2022 年のスマートファクトリー・ソリューション・プロバイダーのトップ 10に選出されました。



HULFT

※株式会社富士キメラ総研
「2004-2010パッケージソリューション・マーケティング便覧」
「ソフトウェアビジネス新市場 2011-2022年版」
<ファイル転送ツールパッケージ・金額ベース>
2003年度実績～2021年度実績



◆カスタマーサクセスセンターが「2022 CRM ベストプラクティス賞」 (一般社団法人CRM協議会主催) を受賞

カスタマーサービスセンターから“お客様の成功への貢献”を掲げ
カスタマーサクセスセンターへ進化を遂げている取組み等が評価されています。

◆HDI 格付けベンチマーク「クオリティ格付け(センター評価:メール)」 (HDI-Japan主催) 最高ランク三つ星を2年連続で獲得

三つ星を受賞したカスタマーサクセスセンター(HULFTテクニカルサポートチーム)は、
「顧客の問題にオーナーシップを持って取り組み、知識が豊富で、代替案や利便性を考慮した
追加情報提供など、幅広いサポートをしてくれます。」と審査員より高く評価されています。

◆「第6回日経スマートワーク経営調査」(日本経済新聞社)において3.5星に認定

- ・当社は組織風土改革の一環として「自律自走を推進する人事プログラム」と
「時間や場所に縛られない多様で柔軟な働き方」への刷新を続けています。
- ・新しい働き方を支える取組みとして在宅決算や自社製品「HULFT DataCatalog」の
社内利用など、「DXを活用した業務効率化」にいち早く取り組むことにより、
職種や業務、状況等に応じて、リモートワーク勤務やフルフレックスタイム、
遠隔地勤務制度の活用など、柔軟に働き方を選択できる環境を実現しています。



◆日本赤十字社から「金色有功章」、また当社の日本赤十字社への貢献に対する国からの表彰として「厚生労働大臣感謝状」も授与されました

- ・「金色有功章」は日本赤十字社が創設している表彰制度のひとつで、一定額の社資（活動資金）を納めた功労者等に贈られるものです。
- ・当社は、前年度の営業利益の1%を世界の生活者の生命・健康の増進や、飢餓・貧困からの救済活動を行っている団体に対して寄付を実施しています。
（2021年度実績：日本赤十字社を含めた国内外の団体へ合計2,950万円の寄付を実施）





今後の方針について

企業価値向上に向けたストーリー

ミッション (Mission)

世界中のデータをつなぎ、誰もがデータを活用できる社会を作る。
Connect the world's data
and make it useful for everyone.

共有する価値観 (Our Values)

Customer Centric 現場に立ちお客様のためを考え抜く。
Proactive 自ら考え自ら行動する。
Respect 互いを尊重し会話をする。

サステナビリティ方針

私たちは、ミッション「世界中のデータをつなぎ、誰もがデータを活用できる社会を作る。」のもと、地球規模の視点で未来を共創し、持続可能な社会の発展に取り組めます。

マテリアリティ (重要課題)

多様な人材による
価値創造の促進

ガバナンスの
透明性・実効性強化

安全安心なデータ連携
により社会の発展へ貢献

地球環境・資源の
保全と災害対策強化

サステナビリティ経営委員会

目的：企業価値向上に向けて、
実効的かつ継続的なサステナビリティ経営を推進
役割：方針・マテリアリティ・目標・KPI等の審議等を通じて、
経営会議及び取締役会へ付議・報告
構成：社長を委員長とし、多様性を鑑みたメンバーで構成

戦略

事業シフト

技術シフト

組織シフト

人材シフト

企業価値向上に向けた戦略「4つのシフト」

かねてよりデータ連携ビジネスに特化していたHULFT事業及びデータプラットフォーム事業と、特定顧客向けにシステム開発・運用等を提供してきた流通ITサービス事業及びフィナンシャルITサービス事業をそれぞれ発展させ、かつ強みの融合を図ってまいりましたが、これからは、事業構造の変革をさらに推し進めるべく、「4つのシフト」を行ってまいります。

事業シフト

- ・ 全社を挙げたデータ連携ビジネス注力
- ・ ブランディング強化

技術シフト

- ・ 次世代データエンジニア育成
- ・ Web3.0を見据えた
“超分散処理技術”に向き合う
- ・ 未来を切り開くテクノロジーの探索

事業構造の 変革

組織シフト

- ・ 機能型組織への再編と強化
- ・ 意思決定スピード向上

人材シフト

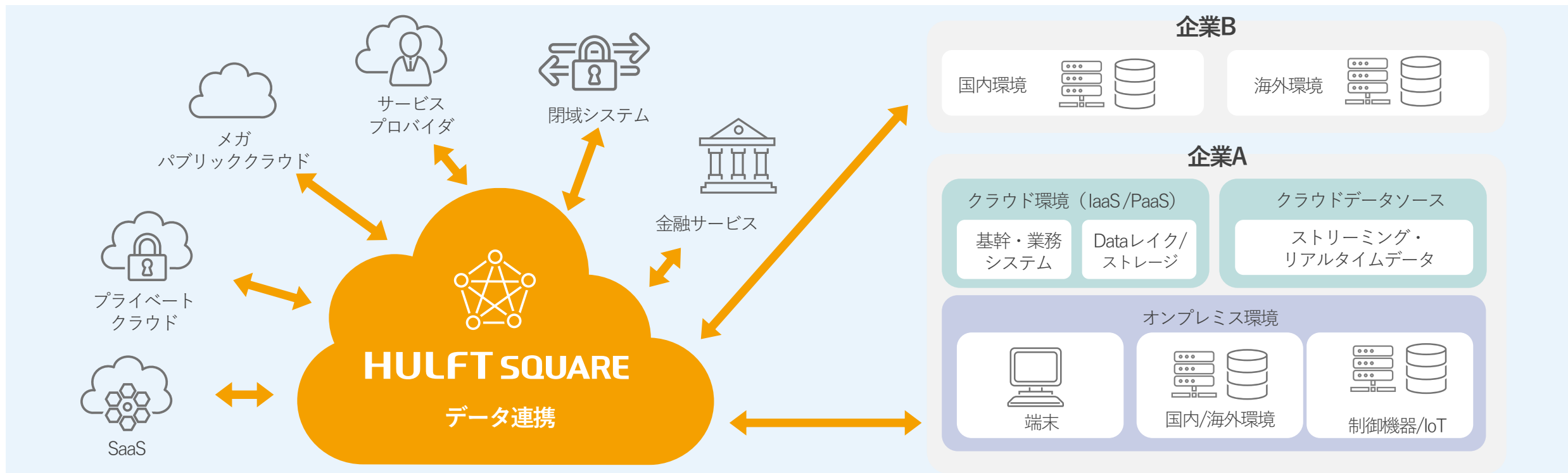
- ・ リスキリング
- ・ エンジニアリング

事業構造変革の基盤となる「HULFT Square」

ITの進展はオンプレミス、クラウドと様々なプラットフォームでのデータ処理を進展させ、結果として大量のデータが分散しています。今後はそれら大量データをいかに迅速に的確につないで、分析あるいは活用できるかが各企業の競争力に直結すると考えております。この実現方法としてiPaaSが現在発展を遂げており、当社は「HULFT Square」で、ミッションを実現し、お客様に貢献してまいります。

HULFT SQUARE

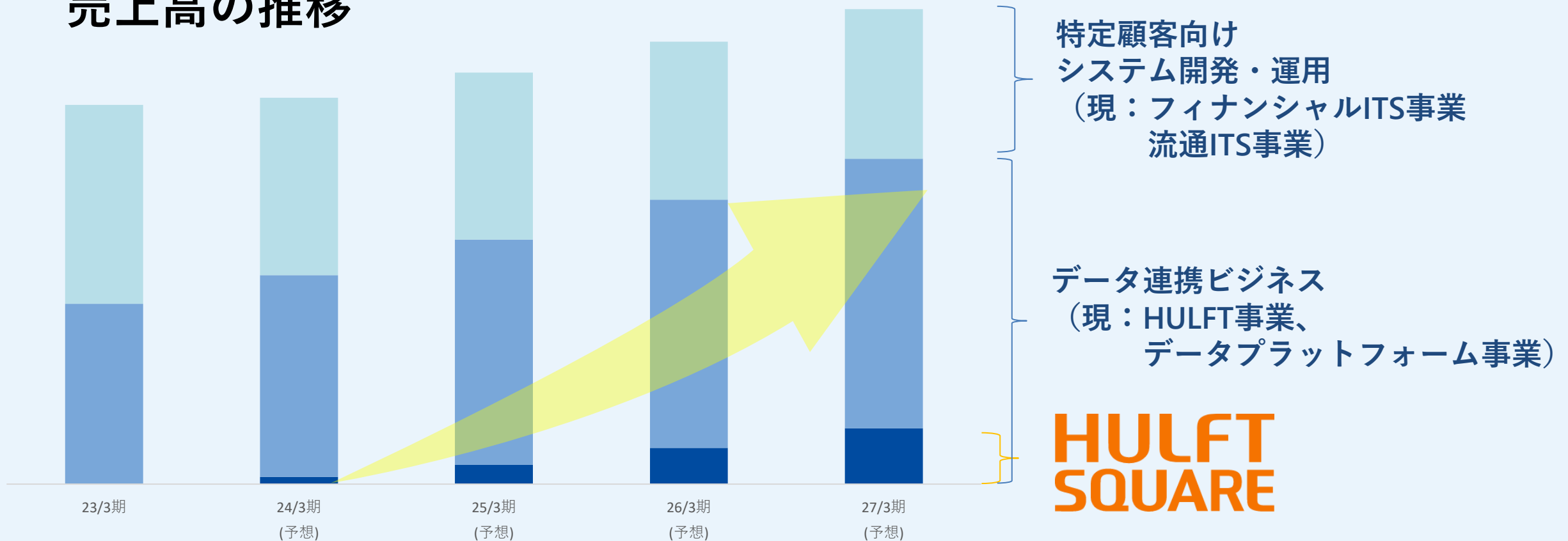
ファイル転送のHULFT×データ連携のDataSpider×クラウドネイティブ



データ連携ビジネスの拡大

HULFT Squareを成長ドライバーとして、データ連携ビジネスの拡大を図ります。

売上高の推移



DXを推進する次世代データエンジニアの育成

お客様のDXをデータ連携・活用を軸に支援する次世代のエンジニアを積極的に育成します。
そのために若手もシニアもリーダーも、基礎となる重要技術の学びや、
先端テクノロジーの探索に取り組めます。

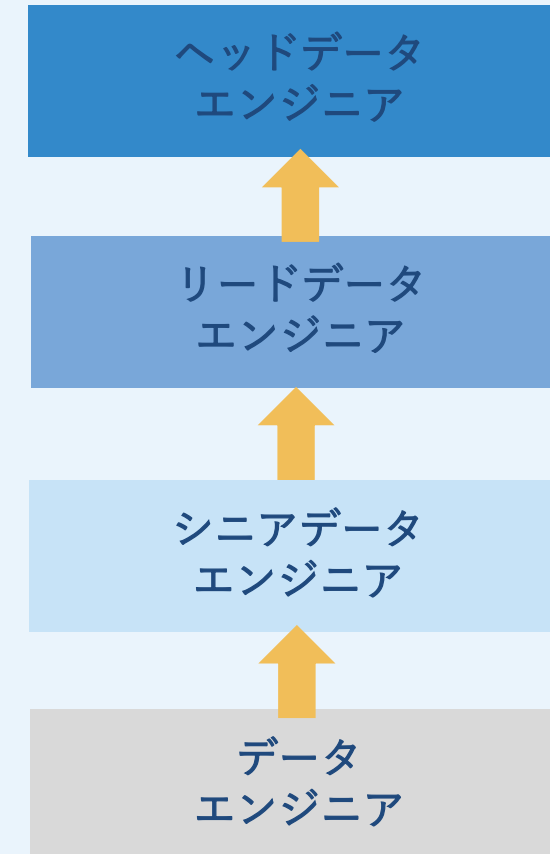
次世代データエンジニア育成の取組



重要基礎技術・先端テクノロジー

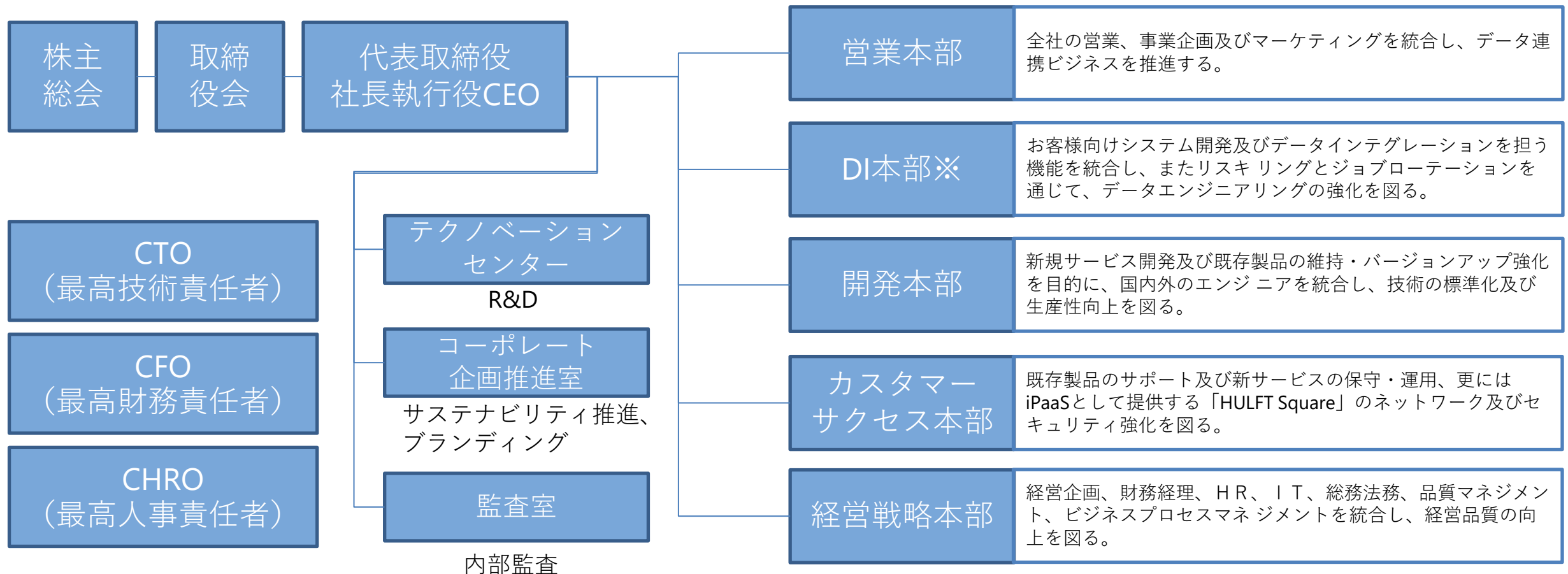
AI Machine Learning Web3関連技術 ※一例
自動化 分散技術 FrontEnd クラウド ネットワーク

スキル成長



機能型組織への再編と強化

CTO（最高技術責任者）、CFO（最高財務責任者）、CHRO（最高人事責任者）を設置するとともに、事業別組織を機能別組織に改組することにより、全社を挙げてデータ連携ビジネス（当社製品・サービス群の販売から導入支援、周辺システム開発・運用）をより機能的に展開できる体制に変更いたしました。



※DI：データインテグレーション（データ連携基盤構築）の略

HULFT 30周年の歴史



2014
HULFT8

2013
DataSpider

1993
HULFT

2015 HULFT-WebConnect
2016 HULFT-IoT
2017 DataSpider Cloud

2020
HULFT DataCatalog

2023/2
**HULFT
SQUARE**

**HULFT
次期バージョンへ**

2013 アプレッソ株式取得

2015 Singapore開設
2016 US開設
2017 EMEA開設

2005 中国開設



海外拠点の主な取組み

- 世存信息技术（上海）有限公司
- ・ 中国市場向け販売・マーケティング
 - ・ 当社製品サービスの開発
 - ・ AI/Machine Learning
先端テクノロジーの探索 等

HULFT SQUARE

2024年3月期下半期
欧米市場においてリリース予定



London



Beijing



San Mateo



Shanghai



Tokyo



Bangkok

HULFT, Inc.

- ・ 欧米市場向け販売・マーケティング
- ・ 当社製品サービスの開発
- ・ カーボンニュートラル等トレンド/
社会課題を捉えた提案活動 等

HULFT Pte. Ltd.

- ・ ASEAN市場向け販売・マーケティング
- ・ 現地パートナーの販売活動支援 等

- セゾン情報システムズ
及び海外拠点8拠点
- HULFT
販売代理店18拠点
- HULFT
ユーザー所有国46ヶ国



2024年3月期 通期業績見込み

2024年3月期 通期業績予想（連結）

連結（単位：百万円）	2024年3月期 （業績予想）	2023年3月期との比較		
		実績	増減額	増減率
売上高	24,000	23,952	+ 47	+ 0.2%
営業利益	1,900	2,183	▲ 283	▲ 13.0%
経常利益	1,900	2,223	▲ 323	▲ 14.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,300	1,440	▲ 140	▲ 9.8%

備考

- ・売上高は、事業構造の変革により既存事業の一部縮小はあるものの、データ連携ビジネスの売上拡大により、2023年3月期と同水準を予定しております。
- ・営業利益は、データ連携ビジネス拡大のドライバーとなる「HULFT Square」に関わる費用や人的資本の投資の継続等により、減益を見込んでおります。

資本コスト・資本収益性を意識した経営及び配当方針

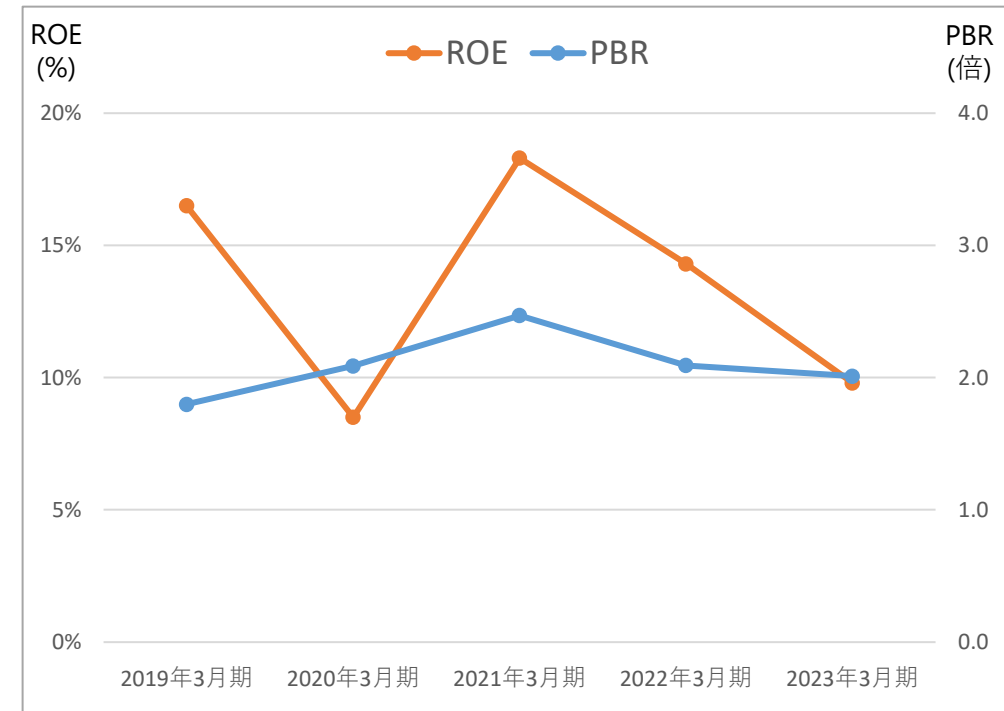
【考え方】

- 資本コストとTSR（株主総利回り）意識
- 長期的視野にたつバランスシートマネジメント
- 高ROE企業に相応しい株主還元



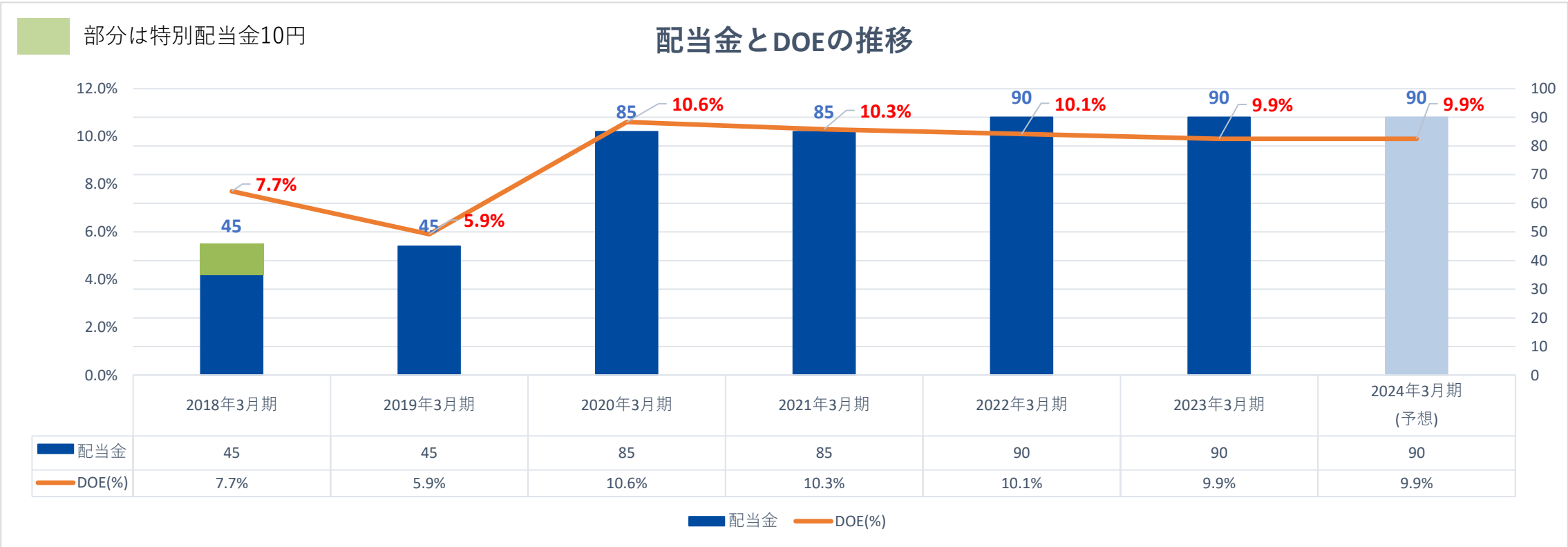
【配当方針】

- DOE（自己資本配当率） 10%を目安とする
- 自己資本比率50%～75%を維持し、最適資本構成を目指す
- 通期見通しの約1/2を中間配当額とする



2024年3月期 配当予想

基準日	1株当たり配当予想			DOE
	第2四半期末	期末	合計	
2024年3月期（予想）	45円	45円	90円	9.9%
2023年3月期	45円	45円	90円	9.9%



企業価値向上に向けたストーリー

ミッション (Mission)

世界中のデータをつなぎ、誰もがデータを活用できる社会を作る。
Connect the world's data
and make it useful for everyone.

共有する価値観 (Our Values)

Customer Centric 現場に立ちお客様のためを考え抜く。
Proactive 自ら考え自ら行動する。
Respect 互いを尊重し会話をする。

サステナビリティ方針

私たちは、ミッション「世界中のデータをつなぎ、誰もがデータを活用できる社会を作る。」のもと、地球規模の視点で未来を共創し、持続可能な社会の発展に取り組めます。

マテリアリティ (重要課題)

多様な人材による
価値創造の促進

ガバナンスの
透明性・実効性強化

安全安心なデータ連携
により社会の発展へ貢献

地球環境・資源の
保全と災害対策強化

サステナビリティ経営委員会

目的：企業価値向上に向けて、
実効的かつ継続的なサステナビリティ経営を推進
役割：方針・マテリアリティ・目標・KPI等の審議等を通じて、
経営会議及び取締役会へ付議・報告
構成：社長を委員長とし、多様性を鑑みたメンバーで構成

戦略

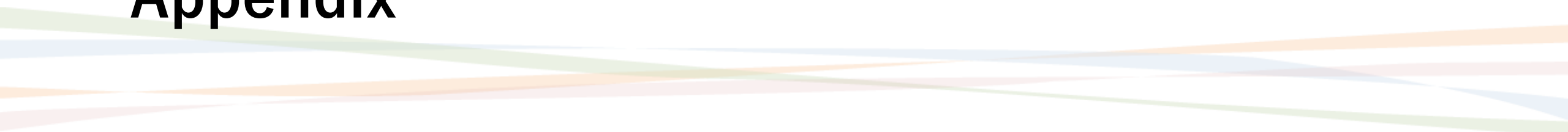
事業シフト

技術シフト

組織シフト

人材シフト

Appendix



A-1.2023年3月期通期 連結受注実績

連結 (単位：百万円)	受注高			受注残高		
	2023年3月期 通期	前期との比較		2023年3月期	前期との比較	
		前期実績	増減率		前期実績	増減率
HULFT事業	9,901	9,245	7.1%	4,298	4,001	7.4%
データプラットフォーム事業	2,012	2,278	▲11.7%	747	850	▲12.1%
流通ITサービス事業	3,406	3,438	▲0.9%	1,856	1,653	12.3%
フィナンシャル ITサービス事業	8,784	11,404	▲23.0%	4,924	5,523	▲10.8%
合計	24,105	26,367	▲8.6%	11,826	12,028	▲1.7%

A-2.2023年3月期通期 主要顧客別連結売上高

連結 (単位：百万円)		2023年3月期 通期		前年同期との比較			
		実績	構成比	前期実績	構成比	増減額	増減率
(株)クレディセゾン		7,527	32.2%	7,907	34.0%	▲380	▲4.8%
(同)西友		1,621	6.3%	1,275	6.0%	345	27.1%
(株)日立システムズ		1,523	5.5%	1,412	5.8%	110	7.8%
(株)アシスト		1,080	4.3%	874	3.5%	205	23.5%
(株)大塚商会		774	3.3%	608	2.5%	165	27.2%
(株)エヌ・ティ・ティ・データ		707	3.1%	578	2.3%	128	22.3%
(株)そごう・西武		634	2.7%	692	3.0%	▲58	▲8.4%
主要顧客売上高計		13,869	57.6%	13,351	57.1%	517	3.9%
他顧客売上高計		10,083	42.4%	9,867	42.9%	216	2.2%
連結売上高		23,952	100.0%	23,218	100.0%	733	3.2%

用語	詳細
DataSpider	異なるシステムの様々なデータやアプリケーションを、豊富なアダプタを使ってノンプログラミングで自由につなぐデータ連携ツール
DataSpider Cloud	DataSpiderをベースにしたクラウド型データ連携サービス
HULFT	企業活動において発生する売上データや顧客情報、ログデータなど、ITシステムに蓄積されたデータの送受信を安全・安心に行うファイル転送ミドルウェア
HULFT DataCatalog	企業内で分散管理される様々なデータの概要（メタデータ）を自動収集してカタログ化するツール
HULFT-IoT	生産現場で発生する生産機器などのエッジ層・デバイス層から情報を取得し、サーバ・クラウド等のデータ利用先への連携をノンプログラミングで簡単に構築できるIoTデータ連携ツール
HULFT Square	HULFT、DataSpider及びマネージドサービスを組み合わせ、安全・安心なデータ連携・活用を可能にする日本発のiPaaS（Integration Platform as a Service）
HULFT-WebConnect	HULFTをインターネット経由で利用できるサービス

<お問い合わせ先>

株式会社セゾン情報システムズ
経営戦略本部 経営推進部 経営企画課

E-mail ir9640@saison.co.jp

T E L 03-6370-2930

東京都港区赤坂1丁目8番1号
赤坂インターシティAIR 19F

<免責条項>

本資料は、決算の状況および今後の経営方針、事業戦略等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社株式の購入や売却を勧誘するものではありません。

本説明会および資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されているものであり、その実現・達成を約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。よって本資料使用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願いいたします。

なお、本資料に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。